

プレスリリース



平成 29 年 6 月 29 日

(独) 家畜改良センター茨城牧場長野支場

アジア、アフリカ、大洋州、中東より研修生を受け入れ ～畜産担当行政官の能力向上研修～

長野支場は、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの要請を受け、「畜産開発計画行政官の政策立案実施管理能力向上（幹部及び中堅行政官）」コースとして、7年ぶりに開発途上国から8名の研修生（将来の政府機関の幹部候補生等）を受け入れます。開発途上国では飼育しやすく多目的な利用が可能な山羊についての研修要望が強いことから、今回の長野支場での研修が実現しました。

長野支場で実施している、山羊の飼育管理技術や飼料作物の種苗生産・検定業務が開発途上国の畜産分野の発展に寄与することが大きく期待されています。

記

研修期間：平成29年7月10日（月）～14日（金）

研修場所：独立行政法人家畜改良センター茨城牧場長野支場、戸隠牧場（公共牧場）、
グリーンビズ牧場（信濃町の山羊牧場）、佐久広域食肉流通センター（予定）

研修生：インドネシア、フィジー、マダガスカル、ミャンマー、ナイジェリア、パ
プアニューギニア、パキスタン、ベトナム計8名（8カ国）

研修内容：飼料作物のための優良品種の普及と草地改良、種苗生産・認定関係施設見
学、日本の山羊を巡る情勢、山羊関連施設見学と凍結精液作製、簡易人工授精
技術、山羊乳の加工技術（ボスケソ・チーズラボ）、現地研修（戸隠牧場等）

問い合わせ先：長野県佐久市新子田2029-1

独立行政法人 家畜改良センター茨城牧場長野支場

担当者：総務課（矢倉：ヤクラ）

電話番号：0267-67-2501

「日本の畜産 改良と技術で育てます」